

6 A案

教材名：おねがいします

主題名：礼儀正しく

内容項目：B (8) 礼儀

1 **ねらい** 礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接しようとする態度を養う。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 挨拶について話し合う。

① どんな挨拶をしますか。

- ・おはようございます ・ありがとうございます
- ・こんにちは、こんばんは
- ・おねがいします ・行ってきます

◇ 教材を読んで話し合う。

② はしごの前に立った正美が「おねがいします」と言った時、どんな気持ちだったでしょう。

- ・気合いを入れて練習するぞ
- ・うまくできるかなあ、心配だなあ
- ・おじさん達に教えてもらって成功させるぞ
- ・おじさん達に教えてもらうから「どうぞよろしく」という気持ちだよ

③ おじさん達は、正美の挨拶を聞いてどう思ったでしょう。

- ・やる気があるようだぞ
- ・「おねがいします」と聞くと、しっかり教えるぞという気持ちになるなあ
- ・元気な挨拶を聞くと、こちらやる気がわいてくるなあ

④ 挨拶をする時、どんなことに気を付けたらいいでしょう。

- ・大きな声で挨拶するといいよ
- ・気持ちをこめて挨拶するといい

◇ 体験的な学習を行う。

⑤ 気を付けて、挨拶をしてみてどうでしたか。

- ・相手を見て大きな声で「こんにちは」と言ったら、自分の元気がでたよ
- ・友だちに気持ちをこめて「ありがとう」と言ったら、笑顔になって嬉しかったし、自分も気持ちが良くなったよ

◇ 振り返りを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・④では、道徳的行為に関する体験的学習を取り入れ、形だけではなく相手を思う心をとまなうことの大切さを確認する。
- ・「わたしたちの道徳」（P 56）の「礼儀で通い合う心」については、授業で話し合ったり、家庭で活用したりすることも考えられる。

4 参考教材

- ・映像資料集（小学校中学年）「6 おねがいします」

6 B案

教材名：おねがいします

主題名：礼儀正しく

内容項目：B (8) 礼儀

1 ねらい 礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接しようとする態度を養う。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 言葉づかいやふるまいについて話し合う。

① 言葉づかいや礼儀正しい行動で気を付けていることはありますか。

- ・先生と話すときは、ていねいな言葉づかいにしているよ
- ・授業中は、休み時間のような言葉づかにならないようにしているよ
- ・職員室に入る時は、「失礼します」とお辞儀をするよ

◇ 教材を読んで話し合う。

② 消防団のおじさんが「しゃべるな」と注意したのは、どうしてでしょう。

- ・練習のじゃまになるから
- ・演技に集中する人のことを考えていないから
- ・真剣に教えたり、練習したりする人の気持ちを考えていないから

③ なぜ、正美は、はしごの前で「おねがいします」とおじさん達に頭を深々と下げたのでしょうか。

- ・おじさん達に「よろしくお願ひします」という気持ちからだよ
- ・加賀とびが上手なおじさん達を尊敬しているからだよ
- ・はしごにも、「よろしく」という気持ちがあったと思うよ
- ・今から練習を始める自分に、気合いを入れたんだよ

◇ 「わたしたちの道徳」（P57～58）を活用して、ロールプレイを体験する。

④ 体験してみて、どうでしたか。

- ・気持ちを込めて挨拶したり相手に挨拶してもらったりすると、温かい気持ちになったよ
- ・ていねいな言葉で話してもらうと、気分が良かったよ

◇ GTの話聞く。

◇ 自分の生活を振り返る。

⑤ 礼儀正しい言葉づかいや行動をしている人を見たことはありますか。

- ・見守り隊の人が、立ち止まって頭を下げて挨拶をしていたよ

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①では、「言葉づかいやふるまいでどんなことに気を付けたらよいか考えよう」と尋ね、問題意識を高める。
- ・②では、加賀鳶の写真や映像等を提示し、教材への関心を高めると良い。
- ・「わたしたちの道徳」（P57～58）を活用して、ロールプレイの場を持つことも考えられる。

4 参考教材

- ・映像資料集（小学校中学年）「6 おねがいします」